

KGA

'90冬季号

1990年12月1日発行

NO.33

目次

KGAレポート

I. フロント・ティの査定について 1

コース・レート委員長 尾関 秀夫

II. ゴルフの三種の神器 3

ハンディキャップ委員長 福田 彰

新規加盟俱楽部紹介 5

平成2年度 関東シニアゴルフ選手権競技 8

平成2年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技 10

理事会・委員会議事録 12

月例競技成績表・お知らせ 16

表紙Photo 取手国際ゴルフ俱楽部
(関東シニア決勝/撮影 石川 博英)

 関東ゴルフ連盟

KGAレポート

俱楽部にとっては、"待望"の、と言ってよいかもしれない。永年の懸案だったフロント・ティからのコース・レート査定を、次年度より実施することとなった。そこで今回は、切っても切れない関係にあるハンディキャップ、コース・レートについて両委員長に語っていただいた。

フロント・ティの査定について

語り手 コース・レート委員長 尾関秀夫

聞き手 広報委員 宮元昭雄 写真 片山晴美 (広報委員)



尾関コース・レート委員長

米国東海岸のある有名なコースのティ・グラウンドは、細長くしかもフラットで四ヵ所にティ・マークが設置されていた。ゴールド、ブラック、イエローそしてレッドと等間隔にある。ゴールドはチャンピオン・ティでブラックは日本流といえばバック・ティということだ。そのティ・グラウンドの傍に『ゲストの皆様へ』と銘して『あなたのホーム・コースでの技術を最も反映できるティから打って下さい』という看板が立っていた。大変親切な想やりだと感心したものだ。スコア・カードの裏面にも、もちろん四ヵ所からのコース・レートが明記されていた。

日本でも此の数年来フロント・ティのコース・レートの査定の必要性が話題になっていたが、JGAはこれまでバックとレギュラー・ティからのみ査定してきた。

もともとティに対する考え方も、日本と米国のプレーヤーとの間には大きな差がある。しかし、KGAでは去る11月2日の理事会で、正式にフロント・ティのコース・レート査定を行うという決定をした。

いうまでもなく、ゴルフ場の急増に加えて女性プレーヤーの急激な増加と、高年齢者が目立って多くなり、また悪天候の時や山岳コースに見られる谷越えなどのホールを多く有するコースなどでは、プレーの進行にも影響が著しい。さらにプレーヤーのハンディキャップ査定のためにフロント・ティのレート設定が必要だとする俱楽部側からの要望が強くなつたことを考慮して、ここに来て前向きに対応したものといえよう。

現在KGAが年間処理しているレート査定業務の回

数は平均30コース、春先きから秋口までの最もコース環境の良い季節を見計って実施しているが、この期間、新設、改造を合わせて週1回というハードスケジュールをこなしているのが現状である。

KGAの加盟俱楽部は11月現在で417俱楽部、今回のフロント・ティの査定実施の発表で、申込みが殺到すれば、委員会はまさにパニックになること間違いない。

したがって当面は机上査定でやらざるを得ない、という事情等を、コース・レート委員会の尾関委員長に聞いてみた。

机上査定は暫定処置

宮元 机上査定で正確なレート査定は可能でしょうか。

尾関 種々の考え方がある中で暫定的処置として机上で行うことになりました。日本の特殊な地形的条件や、女性プレーヤーと高年齢者の急増にあわせて、俱楽部側からのニーズに応える時期が来たと判断したわけです。しかし現実問題として400余の加盟俱楽部から一挙にコースでの査定を申込まれても、作業が不可能なわけでは、一応机上査定で行なうことになったわけです。

宮元 具体的には、いつからどんな方法で開始するのですか。

尾関 査定を必要とする俱楽部は連盟に申し込んでいただけですが、その際コース全体の正確な実測図面、とくにティの位置が正確にわかる判断材料



査定は通常2組～3組で行なう 委員は1打毎に入念に打ち合わせ（千葉夷隅ゴルフクラブにて）

など取扱えて提出して貰うことになります。

宮元 完璧なものというか正確性を要求するという点で、現場に足を運ばないで問題は生じないでしょうか。

尾閑 かりに疑問が生じたコースについては、査定委員が直接現場調査を行ってから決定するということもあります。ですからより詳細で正確な実測図面を提出して貰いたいと思います。

宮元 そもそもコース・レート査定に完全な客観性を求ること自体大変難しいのではという意見もありますが……。

尾閑 そうですね。客観性が重要なことは、もちろんのこととして全委員充分認識してこれまでやって来たつもりです。たしかに判断の基準数値をどこに定めるかは、査定委員によって多少の差はあるわけですが、これらはすべて委員会のミーティングの段階で具体的に討議され、より適正な決定をするようになります。

宮元 机上査定の問題とは次元の違う質問ですが、関東と関西を比較して、一方がより厳しいか甘い、つまり考え方方に相違はありませんか。

尾閑 そんなことはありません。あくまでJGAシステムによって統一された査定方式を探り入れてやっていますから。だいぶ前からこうした風説を一掃することと、より査定技術の向上を目指してJGAが全国各連盟の代表査定委員を、モデル・コースを集め合同研修をやっています。

宮元 JGA方式=USGA方式をベースにしたものなわけですが、日本独自の基本、基準を設定してもよいのではないかでしょうか。

尾閑 確かに日米のコースの地形的条件は異つることは事実です。距離プラス難易度(±1.8)がベースになってるわけですが、さらに客観性を加味するという考え方も新しい査定方式の中では採用され

てきております。これまで、ティ・グランドが3面、4面もあるコースの場合は、使用頻度という点を重視し、査定委員はそれらを勘案して数値を出してきたわけですが、その過程で従来のような憶測が取り除かれることになれば、フロント・ティのレート設定は大きな意義づけといえるでしょう。

高い数値=良いコースではない

宮元 コースの評価を高めるために、グリーンをむずかしく改造したり、距離を出すためにわざわざバック・ティを新設するコースもかなりあるようですね。戦略性を高めることは大変良いことですが、だからといってコース・レートがそのコースの格付けではないということを俱楽部の関係者は理解して欲しいものですね。

尾閑 レート数値の高いコースが一流的コースだという考え方方は誤っています。

宮元 むずかしいということと、良いコースだということは別だということですね。ところで、より正確なコース・レートのために今、委員会がかかるでいる問題があるとすればなんですか。

尾閑 より正しいという表現はおかしいと思います。全国が同じ基準でやっている訳だから。ただ多少の判断の差があって当然だと思うし、これからは難易度の判定基準として種々の条件を数値化して、一定の計数で点数を出していく、という試みで現在研修中です。

どんな状況が3点で、4点がどれなのか、という基準づくりがこれまで正確には出来てなかった、だから査定の段階で委員のとらえ方を体験と理論がマッチするよう現在各委員の皆さんに勉強して貰っています。

宮元 委員が査定評価する場合、その数値を出すに当ってイメージをどこにどう置くか、ということは大切なポイントになりますね。

尾閑 一応、関東にはその基準コースがあります。霞ヶ関の東コースですが、幾つかの条件を加味するコースを新たに選ぶことも必要でしょうね。

宮元 ところで関西連盟が発表したレート査定の新しいシステムについてお聞かせ願えませんか。

尾閑 JGAシステムは18ホールのトータルで見るの

で、あくまで方式は全国統一方式と考えていただいて結構です。ただ関西は從来からホール・レートの積み上げを行い、最終的に18ホールのトータル算出というやり方なのですね。現実的に関東も各ホール毎の難易度を見てトータルで判断しますが、いずれにせよ矛盾はないと考えています。

具体的には、ショット、コース、グリーンと分け、ハザード障害やグリーンについてはアプローチ、ターゲット、そしてパッティングというように細部に指数を配分し、それによって各ホールの難易度を含

めたトータル算出というシステムでやっているのです。

ポイント査定の基準確立によってかなり安定した査定が可能になることは事実です。関東としても参考になるので前向きに研究しようということになっています。

宮元 査定技術の向上のためにもより積極的な指導、研修が必要だということですね。本日は大変ありがとうございました。

II ゴルフの三種の神器

—エチケット、ルール、そしてハンディキャップ—

語り手・ハンディキャップ委員長 福田 彰

聞き手・広報委員 杉山通敬



福田ハンディキャップ委員長

杉山 ティ・マークの種類は原則としていくつなければならない、といった基準はあるんでしょうか。

福田 昭和33年にJGAが出した見解では、慣例としてバック・ティは青、レギュラー・ティは白、フロント・ティは赤マークを使用することになっている。最近の新設コースではチャンピオンシップ・ティと称して黒マーク、あるいはもっとも短い距離標示のティとして黄色マークを設置しているところもありますね。それだけゴルファーの層が厚くなったわけです。若くて飛ばし屋のシングル・ハンディキャッパーもいれば、女性も増えたし、お年寄りも多くなりましたしね。

杉山 ハンディキャップはコース・レートを基準にして査定されるわけですが、従来はバック・ティとレギュラー・ティの二つしか査定されていませんでしたね。

福田 ええ。それで今度、フロント・ティからの査定をしてくれという要望がかなりのコースから出された。俱楽部競技などは別として一般的にはレギュラーか、もしくはフロント・ティからのプレーが多い。使用頻度としてはむしろフロントのほうが多い

のではないでしょうか。コース・レートの査定をしてないティからプレーしたスコアを、ハンディキャップの対象にしても適正な査定は出来ないわけですね。古いコースはレギュラーとフロントでは距離的にさほどの差はない所がありますが、新設コースではバックが7,000、レギュラーが6,500、フロントが6,000ヤードといったようにかなり差があります。6,500ヤードの距離で査定したレートを6,000ヤードのティでプレーしたスコアのハンディキャップ査定の対象にしたのでは適正な数値は弾き出せませんよね。

杉山 難易度との関係もあるでしょうが、500ヤードの距離というのはどのくらいの差になるものですか、レートの上では。

福田 2つまではいかないでしょうね。ま、コース・レートというのも絶対値じゃない、人間が査定したものですからね。

ハンディに老若男女の区別なし

杉山 それにしても500ヤードで2ポイント程度というのは案外少ないものなんですね。

福田 100ヤードのアプローチと50ヤードのアプロー

チでは、どっちが易いか、一概には言えない。それからレギュラーからなら届かないパンサーにフロントからだと入る可能性も出てくる。いずれにしても女性ゴルファーが増えましたから、競技も男女混合で行われることが多くなる。ハンディキャップというのは男女別に査定されているわけではないのですが、同じ競技会なのに男はレギュラー、女はフロント（レディース）というふうに別々のティでプレーしている事例がよくあります。スコア・カードに記入された“数字”にはさまざまなことが客観的に表わされているわけですね。飛距離を含めて。その“数字”とコース・レート、さらにハンディ・キャップ・ディファレンシャルとをつき合せて、ハンディキャップが査定される。弾き出された“数字”そのものには男女の差別はされてないわけですね。

杉山 数字は男女平等ですか。

福田 そうです。ところが現実的には女性はフロント・ティからプレーすることが多い。そのフロントからの査定（コース・レート）がないので、従来レギュラーからのレートを基準にしていた。ま、コースによっては多少は誤差を勘案してますが、無頓着な所もかなりある。男の場合にしても、日によって“白”と“赤”的マークが同じ所にあって、フロント・ティからプレーすることがかなりあります。レートの査定されてないティからプレーした“数字”を元にしてハンディキャップを査定するケースが、男女ともに多くなってきたわけです。

杉山 フロント・ティからのコースレート査定は時代の要求なんでしょうね。少々疑問に思うのは、さきほどの距離とレートとの関係。500ヤードで“2”ぐらしかないとしますとフロント・ティからプレーしたほうが断然、辛いハンディキャップになるんじゃないでしょうか。

福田 6,500ヤードのティでは「85」、6,000ヤードだと「78」か「79」が出る、というようにフロント・ティの“シングル・ハンディキャッパー”が出るかもしれませんね。しかしそれでも査定のないティからプレーしたスコアを対象にするより適正に近い数字が出てくるはずです。コースの特性というものがありますから厳密なことをやってると、実情にそぐわないことも出てくることもありますしね。

（カット・山県和彦）



適正ハンディで楽しいゴルフ

杉山 それやこれや考え合せますと、フロント・ティからのコース・レート査定は急務ですね。

福田 私はアマチュアゴルファーにとってエチケット、ルール、ハンディキャップ、この3つは「三種の神器」みたいなものだと思うんです。エチケットを守らなければゴルファー失格、ルールを問違って判断すれば競技失格。ハンディキャップを日本全国、世界各国のゴルファーと同じ土俵でプレーするという意味ではアマチュアになくてはならないものです。

杉山 適正なハンディキャップはなんて言つたらいいでしょうか。

福田 “失格”問題にはなりませんけど、やはり適正を欠いたら楽しくない。以前は将棋や碁の段位と同じように“名誉ハンディ”などといって、一度、シングルになると一生それを“死守”するお年寄りがいた（笑）。競技に出ても入賞しない。ところがそういう人でもだんだんと“実力ハンディ”的認識を深めて、スコア・カードをせっせと出すと入賞したり、優勝したりする。またゴルフが楽しくなるわけですね。適正なハンディキャップはアマチュアのゴルフを楽しくさせてくれる。これはプロにないわけで、アマチュアはもっともっと認識を高めてほしいですね、ハンディキャップというのに。いくつ打ってもスコア・カードを出す習慣をつけければ、必ず適正な“数字”を弾き出されます。その“数字”で皆と楽しむのがアマチュアのゴルフじゃないですかね。

新規加盟俱楽部紹介



1. 俱楽部名 松本浅間カントリークラブ

住所 長野県松本市大字洞902番地

電話 0263(46)4646

2. 開場年月日 平成元年7月14日

3. 理事長名 下条 進一郎 大正9年3月16日生

俱楽部代表者 理事長 下条 進一郎

理事 望月 勝利

4. 俱楽部分科委員長名

コースハウス委員長 坂井 康彦

競技委員長 神澤 邦雄

ハンディキャップ委員長 安岡 正明

フェローシップ委員長 小林 司郎

キヤディ委員長 山岸 義郎

5. 総支配人 望月 勝利 昭和12年8月28日生

6. 俱楽部概要

松本平・浅間温泉を眼下に、美ヶ原高原を背に、北アルプス連山を望む、標高800メートルの素晴らしい大自然に抱かれた「松本浅間カントリークラブ」。

長野自動車道、松本インターチェンジから、20分、JR松本駅からは15分という好立地条件の地に大パノラマを展開する27ホールズは、名匠・安田幸吉氏による自然のもつ美しい曲線を生かした戦略性に富んだコースレイアウトとなっております。

また、雄大な自然と調和した、総面積3,300m²(1000坪)の広大で重厚なクラブハウス。アルプスを背景に、松本城をイメージした石垣、白壁は、周囲の豊かな自然と調和し、全てに余裕を感じさせる建物です。

コースは155万m²(47万坪)の広大な用地に周囲の雄大な自然との調和を考慮して、美しい自然のアンジュレーションを生かしてレイアウトされており、乗鞍・常念・白馬の各コースとも、その名のとおり、ほとんどのホールから北アルプスを眺望でき、自然美と機能美を巧みに生かし、それぞれに持味のある戦略性豊かなコースレイアウトとなっており、すべてのゴルファーに親しまれ、印象に残る最高のゴルフライフを味わっていただけるよう、きめ細かな配慮がなされています。

アイビスゴルフクラブ



1. 俱楽部名 アイビスゴルフクラブ

住所 新潟県東蒲原郡上村川大字両郷甲3325番地1

電話 02549-5-2011

2. 開場年月日 昭和63年6月12日

3. 理事長名 向田 富雄 昭和3年5月27日生

俱楽部代表者 向田 富雄

4. 俱楽部分科委員長名

競技委員長 斎藤 吉平

ハンディキャップ委員長 伊藤 照雄

フェローシップ委員長 萩間 勇

5. 支配人名 和田 由美子 昭和24年7月9日生

6. 俱楽部概要

会津若松から新潟へ、阿賀野川の流れに沿って国道49号線が結んでおります。磐越自動車道（郡山～新潟）の工事も急ピッチに進むこの地域は、新緑に良く紅葉に映える景勝の地であります。この奥阿賀の南北に伸びる台地に広がるアイビスゴルフクラブは、カントリーならではの大らかなコースです。

プレーヤーの技巧がそのままスコアになるフロックを許さないコースで、非常に素直に仕上がっております。ティグランドに立つと殆どのホールのピンが遠望できます。左右に打った球はそのまま左右に転がり、直角に打った球はコースの中央をキープ、ピンを見ながらセカンドショットで、好ボギジョンを占める事が出来ます。

変化があることは何かと刺激となり新鮮な感動をもたらします。フラットでありますながら、各々のコースが個性を持ち変化に富んでおります。ホールの構成で、決してミドルホールが統一せず、必ずショートとロングが組合わさっていることも理由の一つですが、プレー後それぞれのコースのプレーを正確に思い出す事が出来るゴルフ場です。

新潟県と福島県の境に近く、大自然の中、豊かな山容と清流を借景にしたアイビスゴルフクラブは各ホールがその方のプレーによって名物ホールとなるゴルフ場です。のびのびプレーが出来るゆとりのゴルフ場として御理解頂きたいと考えております。御来場の皆様がアットホームな気持ちになれる親しみの持てるクラブは、皆様の憩いの場として、新しいレジャークラブの方を求めて行きます。

磐越自動車道が開通しますと、津川ICより5分となり関東圏のお客様も身近になります。気軽に当ゴルフ場を御利用頂ける日も近いことを考えております。

鳳琳カントリー俱楽部



1. 俱楽部名 凤琳カントリー俱楽部

住所 千葉県市原市小草畠244番地

電話 0436-89-2011

2. 開場年月日 平成元年9月24日

3. 理事長名 近藤 道生 大正9年2月2日生

俱楽部代表者 加賀 宗一

4. 俱楽部分科委員長名

運営委員長 水野 泰成

資格審査委員長 熊沢 利夫

競技ルール委員長 毛利 友次

エチケット・フェローシップ委員長 長島 源

ハンディキャップ委員長 中里 耕三

5. 支配人名 鎌木 雅美 昭和26年5月20日生

6. 俱楽部概要

鳳琳カントリー俱楽部は年間を通して温暖な気候風土に恵

新規加盟倶楽部紹介

まれた景勝の地、房総半島のはば中心に位置しております。都心から自動車で1時間半程度で着きますが、平成4年には東関東自動車道木更津ルートの開通が予定されており、更に時間短縮が見込まれ便利になります。

コースは、故岩城臣太郎氏が作庭した「鳳琳八景」と称される40万坪の回遊式庭園の中に18ホールがレイアウトされた庭園コース。

全ホール幅100m以上、上り勾配最大で3%の雄大でフラットなレイアウトに仕上がっています。3番「大滝」、9番「築山」、12番「千本桜」、17番「曲水」など古都の風情に溢れるホールが次々に展開します。

また、ベントのワングリーは平均100mと大きいが、攻略ルートはシビアであり頭脳の戦略性に富んでいます。

インの13番ホール「白糸の滝」はコース最長のミドルホールで、バックで456ヤード、レギュラーで397ヤードと距離もたっぷりあり、コース幅は100m。レギュラーティ前には、間口60メートルの白糸の滝が美しい流れを見せ、豪快なショットを楽しめます。グリーン手前から奥まで60ヤードと長く、また、2段グリーンのため正確なショットを要求されます。

クラブハウスは和風の寄居造りで、インテリアは日本画家の加山又造氏が監修するホテルと併せて統一されたコンセプトのもと監修をしていただきました。館内には、加山画伯の作品をはじめ、舟越保氏の「彫刻」、青山向洋氏の「書」等の一級の美術品が常時展示展示されていて、来場者が自由に鑑賞することが出来ます。

都心から日帰り園内にありながら、第一級のホテルを有することにより会員の別邸として日頃の仕事からこころを開放し、週末を大いにくつろいでいただくことが出来ます。

平川カントリークラブ



1. 倶楽部名 平川カントリークラブ
住所 千葉市平川町405番地
電話 0472-92-5501

2. 開場年月日 昭和63年9月3日

3. 理事長名 近藤 基 昭和7年4月18日生

4. クラブ分科委員長名
総務委員長 潤場 周三

エチケット・フェローシップ委員長 鈴木 貞敏

競技委員長 山本 安一

ハンディキャップ委員長 近藤 基

プロ・キャディ委員長 高木 保彦

コース委員長 八木 鐵男

ハウス委員長 坂野上 啓

5. 総支配人名 中山 亨 昭和10年2月22日生

支配人名 松崎 正 昭和7年11月5日生

6. 倶楽部概要

当クラブは、首都高速・鴨岸線・京葉線・東金道路を経由し、中野ICを降りてわずか5分、都心から1時間足らずという好立地条件を備えています。

千葉市郊外の起伏の殆どない穏やかな、そして扇形の広ま

れた丘陵地に杉・ケヤキ・シラカシ・コブシ・クスなどの樹木が散りばめられ、コースに深い陰影と新設とは思えない造形美をつくりだしています。

設計・監修は、プロゴルフ協会の長老、安田幸吉氏と川村四郎氏によるもので、他に類を見ない自然を最大限に生かし、また各ホール、ティーからIP、IPからグリーンが見えるという基本に忠実な設計となっています。

名物コースは、池の水と緑の樹木が美しく調和した17番・ショートホール。さらに、フェアーウェイの両サイドを自然林がはさみ込むように林立している10番・ロングホール。また、グリーン手前に大きなソロの木が立ちはだかる9番ミドルホール。グリーン直前に池があり、第3打が飛越えとなる4番・ロングホールが練達のゴルファーの球技を誇ってくれると思います。

クラブハウスの拠点になるクラブハウスは日本瓦のどっしりした大柱根を用い、和風感覺に満ちたハウス内の調度品とともに、ゴルファーをくつろがせてくれます。

クラブ運営としてもコースの性格と呼応するように、個人メンバーを主体に、あくまでクラブライフを重視した運営に努めています。

北武藏カントリークラブ



1. 倶楽部名 北武藏カントリークラブ
住所 埼玉県児玉郡児玉町大字塩谷1,000番地
電話 0495-72-5111

2. 開場年月日 昭和54年7月1日

3. 理事長名 杉浦敏介 明治44年11月13日生

俱楽部代表者 杉浦敏介、土岐 昭

4. 倶楽部分科委員長名

コース委員長 菅 正保

競技・ルール委員長 根崎 剛

ハンディキャップ委員長 宮田 和夫

キャディ委員長 布留川 清

エチケット・フェローシップ委員長 上田 浩明

ハウス委員長 辻部 俊介

5. 総支配人 橋本 常幸 昭和13年1月13日生

支配人 佐野 武芳 昭和14年5月8日生

6. 倶楽部概要

当クラブは、東京方面より関越自動車道を利用の場合は、練馬ICから本庄・児玉IC経由で約1時間、又JR高崎線本庄駅からはクラブバスで約20分と比較的に交通至便な埼玉県の北西部に位置しています。

北には遙か奥山をのぞみ、又赤城、榛名、妙義の上毛三山を一望する景勝の地にあり、コース全域は上武自然公園内にあり、自然林を50%残しているので緑が多く四季を通じて花咲き、野鳥さえずる「自然公園的」のある環境の中になります。コースレイアウトはアップダウンも適当にあり、プレイヤーの技量に応じて楽しめる変化に富んだ戦略性豊かなパー72の丘陵コースです。

アウトコースは、フェアウェイのアンジュレーションと十分な距離感が興味つきないコースにしており、グリーン周りはバンカーで所を守られ、攻めがいと手応のあるホールが

新規加盟倶楽部紹介

まれた景勝の地、房総半島のはば中心に位置しております。都心から自動車で1時間半程度で着きますが、平成4年には東関東自動車道木更津ルートの開通が予定されており、更に時間短縮が見込まれ便利になります。

設計・監修は、プロゴルフ協会の長老、安田幸吉氏と川村四郎氏によるもので、他に類を見ない自然を最大限に生かし、また各ホール、ティーからIP、IPからグリーンが見えるとい

う基本に忠実な設計となっています。

岩瀬桜川カントリークラブ



1. 倶楽部名 岩瀬桜川カントリークラブ

住所 茨城県西茨城郡岩瀬町大字門戸2150番地
電話 0296-75-5511

2. 開場年月日 平成元年10月10日

3. 理事長名 山崎 敏夫 大正11年8月13日生

俱楽部代表者 伊東 典雄

平間 勇夫

4. 倶楽部分科委員長名

総務委員長 平間 勇夫

競技委員長 元宿 仁

ハンディキャップ委員長 水町 重範

エチケット・フェローシップ委員長 右山 昌一郎

キャディ委員長 須藤 恵人

5. 支配人 平間 勇夫 昭和17年1月20日生

6. 倶楽部概要

当クラブは平安時代の歌人紀貫之が「つねよりも春へになれば桜川みなみの花こそまなくよすらめ」と詠んだ様の名勝の地にあり、春3月から5月にかけては11番ホールの山裾には霞がかかったような山桜、9番ホールの桜並木など随所に桜が観られます。この丘陵地の景観的な自然を有効に生かすとともに伝統あるゴルフの精神を重んじ、心のゆとりを持ちうる環境のコースとなっています。右手奥に筑波山、その手前に加波山、高峰、雨巻山とつくづく峰々の景観に囲まれている富谷山の東南斜面に広がる150万m²の用地に、ゆったりとした18ホールのコースは各コースがフラットか、やや打ち下ろしと非常に余裕がありロングの12番ホールを除きすべてティーグラウンドからグリーンもバンカーもウォーターハザードの位置も確認できるようになっています。また、広々とした地形を生かすために各コースはティーグラウンド、フェアウェイ、グリーン、バンカー、池等の形ならびに配置に日本庭園の発想を巧みに取り入れるとともに知的スポーツとしての知性の深まりと感性の高まりをプレーのたびごとに新たな出会いとなるよう多角的戦略に富んだ設計となっています。8番ショートホールはグリーン左手に池があり、奥にはバンカー待ち受け、その名も「ピン・ポイント」、アイアンの選択と正確なショットが求められるし、15番はロングホールにしては492ヤードと短いので2オンでイーグルチャンスとも思ってもペントグラスのサンド、ワングリーの絶妙な心ときめくアンジュレーションから自然の息吹の鼓動が伝わり、なかなか思うように転がらません。グリーンは700~990平方mを有し、プレイヤーに常にゴルフの奥深さと共感をもたらしてくれます。クラブハウスは目の前に広がる山々の眺望との融合性をポイントに造りあげ、室内空間は明るく輝く日射しとみずみずしい緑、年間を通じて溢れる花々とをイメージしたコーディネイトでまとめ、ゆったりとくつろげるよう演出されています。また、レストランではオーストラリア直輸入のワインと白慢のステーキ料理が楽しめます。

交通アクセスは常磐道土浦北ICからフルツーリンを経由して39kmの一般道を走るというものですが現在「北関東横断道」計画が進行中で建設予定の岩瀬ICが完成されればクラブまで8kmとなり交通事情が大幅に改善され大いに期待しております。

大栄カントリー倶楽部



1. 倶楽部名 大栄カントリー倶楽部

住所 千葉県香取郡大栄町横山638
電話 0478-73-4811

2. 開場年月日 平成元年11月3日

3. 理事長名 田口 実 大正8年1月30日生

俱楽部代表者 田口 実、栗本 賴治

4. 倶楽部分科委員長名

競技委員長 鈴木 宗作
ハンディキャップ委員長 大山 武雄

エチケット委員長 若林 照光

5. 支配人名 桃木 光博 昭和20年2月8日生

6. 倶楽部概要

当ゴルフ場は成田空港に近く、東関東自動車道の大栄ICよりわずか5分の至近距離にあり、都心からも1時間以内という優れた立地条件とともに、気候温暖な恵まれた環境を具备しております。

コース全体の景観は、豊富な植栽と、大小の池や巧みに配した石組により、自然と調和し、ゆったりと落着いた雰囲気をかもし出しており、プレイヤーの心を和ませるよう日本庭園風の造園に趣向を凝らしています。

又、広々としたフェアウェイとその緩やかなアンジュレーションは、年配者にも疲れを感じさせません。

コースの特色としては、2番ホールの池の中の小島からのティーショット、3番ロングホールの2打地点からフェアウェイ左前方に延びた白砂のピーチバンカーを横に眺めてのショット、4番ショートホールのフェアウェイ左にせり出した池をかすめてのティーショットは、夫々4万m²の池を跨んだ戦略性の高いメンタルなホールです。

更に、5番ティーグラウンド横に在る、池の中に浮かぶ入母屋風茶店からの景観は、水、石組、木立の美しさを存分に満喫させてくれるとともに、しばしプレイの敵しさを忘れさせてくれます。

7番、8番の間に見える小島の松、9番枯山水風庭園の石組の砂、15番ティーグラウンド隣りの小高い丘の茶店から前方16番方向を望む美しいスカイラインの遠景、そして16番ホールの渓流を思わせる水の流れなど、夫々が一時スコアを忘れて目を楽しませてくれます。

クラブハウスは、全面レンガ色の落着いた外壁の仕上がりで、1階メインホールや、2階レストランのゆったりとした大きな窓が、大小の川内景石（福島県産）を組んだ見事な人工滝の日本庭園を心ゆくまで観賞させてくれます。

平成2年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成2年9月18日(火)～19日(水)36ホール ストロークプレー
- 開催コース 取手国際ゴルフ倶楽部(西コース)、(6,542ヤード、パー72)

文・菊地泰司(KGA広報委員)
写真・石川博英(KGA広報委員)

老兵は 消え去らず

古賀始競技委員長は
「稀代の晴れ男」であ
る。競技日の9月18日、
19日は台風1号が、本
優勝者 山田真早志さん
土上陸をねらい、関東地方も荒れ模様の予報であつた。その台風すら、委員長の強運におそれをなした
か、なぜか取手周辺だけには一滴の雨も降らさず、
むしろ絶好のゴルフ日和となった。



60歳の初年兵

参加者は満60歳以上の人たちだが、優勝者は常識的に若者?つまり初年兵——ちょうど60歳、初参加の人を、初年兵とよんでいる——から出るだろうと、もっぱらのうわさだった。「今年は○○クラブの○○が出てる、あいつは強いからなあ」なんていう会話をあちらこちらで耳にした。

それにしても皆さん驚くほど若い。もちろん、日頃の摂生と鍛錬の賜とは思うが、背筋はピンと伸び、歩く姿もさっそうとしており、晴れ舞台の役者のようだ。プレーも、もちろんキビキビしており、見ていて気持がよい。

さて、競技の結果だが、初年兵は期待をうらぎつて、優勝したのは鷹之台の山田真早志さん(66歳)であった。

「7回目のチャレンジで、ようやく勝てました。感激です」と言葉少なに語ってくれた。

よく考えてみれば、初年兵と言っても還暦を過ぎた面々である。日常生活、ゴルフに対する構えなど、その人のいわば人生感によって個人差がでてくるのだろう。

そして何よりも、久しく遠ざかっていた大試合に臨む緊張感(ご承知のように、門戸は開いているも

の、50歳～59歳の皆さんのが実質的に参加できる競技はない)は、海千山千の猛者といえども時に金縛りに合うものらしい。「あれ、あの人がティ・ショットをチョロ」なんて光景がよく見受けられた。

もっとも口の悪い古参兵に言わせれば「60過ぎてチョロするくらい興奮できれば立派なものだ。若い証拠だ」とのこと。

消え去るアマチュアイズム

初年兵という言葉にこだわるようだが、この言葉はもはや死語と言ってもよかろう。軍隊の絶対服従の精神なんて日本全国どこを搜しても存在しまい。そして、アマチュアスポーツの倫理感も年々薄れていく。あのオリンピックさえ商業化へ走ってしまった。最後の牙城ともいいうべきゴルフにしても、高額賞金の“冠大会”が巾をきかせている時代である。

時の流れと言えばそれまでだが、せめてアマチュアゴルフ界だけはそうなってほしくないものだ。

しつこく、初年兵についての笑い話を一つ。KGA事務局の若いお嬢さんが「60過ぎた人が、なんて少年兵なの」——これにはさすがの河西競技副委員長も「ルールの質問より難しい」としばし絶句していた。

最後になったが、関連倶楽部の皆さん的心配りには感服させられた。朝6時にはキヤディさんも含めて、玄関先まで掃除をされ、私たちを迎えてくれた。もちろんコース・メンテナンスも見事なものであった。支配人の後藤久さんは「従業員自らがすんでやってくれたんです」と、務めを果した日没のコースを見ながら、目を細めていた。



無事ホールアウト 互いに健闘をたたえあう

平成2年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー147名 出場者137名 欠場10名

順位	選手名	所属	第1ラウンド		第2ラウンド		合計		
			アウトイン アウトイン 計	アウトイン 計	アウトイン 計	アウトイン 計			
優勝	山田真早志	鷹之台	37	39	76	35	39	74	150
2位	片倉 和三	鶴賀シャンボリー	38	36	78	36	37	73	151
3位	芝入 俊雄	結ヶ崎	42	40	82	35	35	70	152
3位	杉山 幸雄	紫雲 塚	40	38	78	38	36	74	152
3位	荒井 照夫	中山	36	37	73	40	39	79	152
6位	矢崎 正一	東松山	38	43	81	35	37	72	153
7位	佐藤 正年	横浜	41	40	81	39	34	73	154
7位	浜口 正俊	我孫子	40	39	79	37	38	75	154
7位	大島 聰治	同郷チサン	36	42	78	39	37	76	154
7位	山口 梅吉	横浜	39	39	78	38	38	76	154
7位	木元 実次	黒之台	38	39	77	40	37	77	154
7位	洞口 勲	日野	38	39	77	39	38	77	154
7位	島本 伸男	武藏	38	40	82	37	39	76	154
7位	塙谷 伸朗	日光	36	36	74	40	40	80	154
15位	溝口 実造	大相模	41	39	80	38	37	75	155
15位	本多 寛	山	40	40	80	36	39	75	155
17位	同野 幸男	日高	39	41	80	37	37	76	156
17位	上原 賢	東松山	39	39	78	41	37	78	156
19位	浜野 賢	レイバンボー	41	40	81	40	36	76	157
19位	板井 一義	水戸	39	41	80	37	40	77	157
19位	今井 昭一	中津川	40	39	79	37	41	78	157
22位	横山 実謙	諏訪ヶ谷	40	42	82	37	39	76	158
22位	渡辺 一進	風	39	41	80	38	40	78	158
22位	佐藤 一透	鶴見	38	39	79	39	40	79	158
22位	牧山 雄	同郷チサン	41	38	79	39	40	79	158
22位	板東 伸利	三郷スプリング	43	36	79	41	38	79	158
22位	佐藤 博	龍ヶ崎	39	38	77	42	39	81	158
28位	大熊 誠道	武	42	41	83	37	39	76	159
28位	長谷川浩一	上毛森林	39	42	81	39	39	78	159
28位	国本 保雄	相模原	39	41	80	40	39	79	159
28位	鶴守 一慶	鶴舞	41	39	81	39	40	79	159
28位	山田 八郎	東京	41	39	80	41	38	79	159
28位	室矢 芳隆	東京千葉	41	39	80	40	39	79	159
28位	鷲羽 光治	横浜	40	39	79	38	42	80	159
28位	小沢 貞夫	富士士官	43	41	84	39	39	75	159
36位	長島雄一郎	千葉	43	40	83	41	36	77	160
36位	林 善兵衛	千葉	39	43	82	40	38	78	160
36位	桜井 元	土	39	41	80	39	41	80	160
36位	飯沢光五郎	武藏	38	42	80	40	40	80	160
36位	高橋 勝	千葉	39	41	80	39	41	80	160
36位	坂口 弘一	入間	38	41	79	40	41	81	160
42位	小谷 春喜	我孫子	42	41	83	48	38	78	161
42位	龜田 秀夫	日高	41	42	83	41	37	78	161
42位	大曾根謙次	千葉	42	40	82	40	39	79	161
42位	小川 博道	多摩	39	43	82	42	37	79	161
42位	井上 裕久	川崎国際	40	42	82	36	43	79	161
42位	神山 弘	総合	41	40	81	40	40	80	161
42位	大竹 勝	武蔵	41	40	81	40	40	80	161
42位	玉木 潤	鶴ヶ丘	42	42	84	39	38	77	161
50位	池田 喜彦	八王玉	45	38	83	41	38	79	162
50位	成宮 秋良	横浜	40	42	82	39	41	80	162
50位	渡谷 百代	鶴賀シャンボリー	40	41	81	41	40	81	162
50位	神村 公司	南箱根	40	41	81	40	41	81	162
50位	吉沢 及七	東京みゆう	41	40	81	39	42	81	162
50位	中村 正	白	38	43	81	43	38	81	162
50位	山本 和夫	浜松シーサイド	43	42	85	40	37	77	162
50位	小川一二三	越谷	42	41	83	41	38	79	162
58位	岸 一	千葉	39	43	82	40	41	81	163
58位	久保田敏夫	國際	40	40	80	42	41	83	163
58位	若名 弘平	新千葉	43	42	85	37	41	86	163
58位	鈴木 敏政	川崎国際	38	41	79	41	43	84	163
58位	永川 雄	戸崎	38	41	79	43	41	84	163
58位	根本 敦知	水戸戸	40	44	84	41	38	79	163
58位	宮本 志忠	武藏	44	40	84	40	39	79	163
58位	福井 詩朗	鷹之台	38	46	84	41	38	79	163
58位	杉崎 史郎	都	37	41	78	39	46	85	163
58位	羽川 木農	唐津	42	41	83	41	39	80	163
58位	難波 良重	八王子	43	40	83	41	39	80	163
58位	河津 正男	八戸	38	45	83	39	41	80	163
58位	戸田 理	宇都宮	42	40	82	44	38	82	164
70位	前田礼一郎	河原	39	43	82	41	41	82	164
70位	細川 力	黒船	45	43	88	38	38	76	164
70位	田辺 悅夫	船橋	39	43	82	40	42	82	164
70位	小川 忠雄	鹿嶋	43	43	86	40	38	78	164
70位	秀口 正	横浜	40	40	80	40	44	84	164
70位	新井 邦史	あさひヶ丘	45	41	86	39	39	78	164
70位	石渡 宏	八八	41	43	84	40	40	80	164
70位	鈴木 宏	取手国際	42	42	84	40	40	80	164
70位	臼井 刚吉	我孫子	38	45	83	39	42	81	164
80位	宇津木文男	日高	40	42	82	41	42	83	165
80位	押谷七兵衛	我孫子	38	43	81	41	43	84	165
80位	金海 順太	袖ヶ浦	39	46	85	43	37	80	165
80位	篠崎 和也	横須賀	41	43	84	42	39	81	165
80位	鶴見 昭通	横須賀	41	42	83	39	44	83	166
85位	紅露 廉	山	45	42	87	40	39	79	166
85位	三宅 千葉	千葉	40	44	86	41	39	80	166
85位	市川 一夫	伊香	41	45	86	40	41	81	166
85位	加藤 博	春香	39	45	84	39	43	82	166
85位	林 春香	日高	40	46	86	41	41	81	166
90位	市川金次郎	里見	39	43	82	44	43	87	167
90位	山崎 富彦	霞ヶ浦	46	41	87	42	40	82	167
90位	山崎 肇	霞ヶ浦	41	46	87	40	42	82	167
90位	大曾根 康之	里見	42	43	85	41	41	83	167
90位	鶴見 美光	霞ヶ浦	42	43	85	41	41	83	167
90位	井上 亮	朝霞	40	44	86	41	41	83	167
90位	栗原 伸	朝霞	42	44	86	43	41	84	167
102位	木来 浩	国際	41	43	84	45	41	86	170
102位	栗原 幸彦	見附	41	43	84	44	42	86	170
102位	田代 孫	我孫子	43	46	89	44	38	82	171
102位	大倉 京斗	立川国際	46	41	87	40	42	86	171
102位	新井 康	立川	46	42	88	43	40	83	171
102位	井上 朗	明治	43	42	85	44	42	86	171
102位	上野 朝一	成田ハイツリー	40	44	84	46	41	87	171
102位	杉村 芳清	ケ丘	43	44	87	43	42	85	172
102位	植松 和一	沼津	42	43	85	42	45	87	172
102位	佐藤 一	中山	41	44	85	44	43	87	172
102位	野上 一男	タイホー	43	41	84	45	43	88	172
114位	伊藤 駿男	小田原湯ノ戸	43	45	88	42	43	85	

平成2年度 関東グランドシニア ゴルフ選手権競技

- 開催日 平成2年10月16日(火)18ホール ストロークプレー
- 開催コース 程ヶ谷カントリー倶楽部(6,312ヤード、パー72)

文・菊地泰司(KGA広報委員)

写真・上原一郎(程ヶ谷カントリー倶楽部)



山口梅吉さん 鈴木太郎(左)、川本須恵男さん(右)

ゴルフ場は稚気満々

76, 124、—優勝者とメーカーのストローク数である。

今年が数えて70歳を迎えるゴルファーに出場の資格が与えられる、平成2年度関東グランドシニア選手権競技の成績である。最高年齢89歳の川本須恵男氏(大利根)を筆頭に、総勢155名の出場という賑やかな舞台となった名門程ヶ谷カントリー倶楽部は、心配された天候も回復、半袖シャツのプレーヤーが目につく、10月にしてはまことに暖かい絶好のゴルフ日和になった。

遠くハワイからかけつけたオカフジさん

「皆に逢えると思って」と3日前にハワイから駆けつけたという懐かしの名プレーヤー、オカフジさん(武藏)も、偉丈夫な体一杯に喜びを表しながらニコニコとスタート前の挨拶を交わしている。

グランドシニアの競技らしい穏やかな風景である。

このクラスになるとクラブも個性豊かな揃え方だ。そしてスイングも……。屈託なく雑言を飛ばしながらも皆元気にスタートして行く。ホールを重ねて行くうちにいくら年をとっていても「競技は競技」やはりスコアが気になり、次第に気合が入ってくる。その様子はコース横で見ている我々の目にもよく解る。トップの組が1時間半そこそこの「いやあ、グリーンが難かしくて、難かしくて」と云いながらまだ何組か残っている、練習グリーンへ早々と上がつて来る。年齢を感じさせない足どりだ。

近頃、高麗グリーンが少なくなった事もあるのだ

ろう。

年齢のせいか、中にはキヤディーさんに「近頃球の行先がよく見えんのよろしくたのむゾ」と秘書にでも命じるかの如く指示を出す選手、かと思うとパッティングラインを聞いて返事か聞こえず、耳に手を当てて大声で聞き返している選手等々……なかなか微笑しい光景に出逢う。後半はやはりお疲れのせいか、プレーが少々遅くなりちょうど4時、西に太陽が傾き出した頃87歳の鈴木太郎氏(相模)が最終ホールでのパットを沈め、全員元気にプレーを終了した。

開催倶楽部の理事長である森村太華生氏は何故かプレー中マスクottオールを手から離さなかった。

「お疲れでしょう?」との質問に「とにかく生まれて初めてだからねえ……」と云われながらも自らグリーン上でピンを持ち、それとなくパートナーを笑顔で気遣っていた。

パーティの席上では「初年兵の一員として、周りの皆さん全員が先輩と思うと空恐ろしい感じで一杯でしたが、今後とも本日出場された皆さんのが増々のご健康とご多幸を祈ります」という謙虚なスピーチも、名門程ヶ谷の理事長にふさわしい爽やかさであった。

KGAの粋な計らい

表彰式では、連盟の粋な計らいで、当競技に10回以上出場された前述の日本、鈴木両氏への特別表彰が華を添え、会場から盛大な温かい拍手をうけられていた。

昨年に続き2連覇の山口梅吉氏(大厚木)は「よい土産が出来ました頑張って行きます」と優勝カップを手に明日の日本シニアへと九州へ旅立つて行った。まことに元気な72歳である。

本日出場の明治生れ5名の選手にインタビューをさせて頂いたところ、皆さん共に食べ物は何でも、酒も煙草もやります、と全てにこだわらない事が健康の秘訣とか。そしてゴルフは週2回以上やる様に心掛けています、との答えが返って来たのは頼もしい限りである。

周囲にもよき理解者が居られゴルフ一途に愛し続けている幸せな人生を肌で感じた。

平成2年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技成績表

エンター171名 出場者155名 欠場16名 棄権1名

順位	氏名	所属	OUT	IN	計	順位	氏名	所属	OUT	IN	計	順位	氏名	所属	OUT	IN	計
優勝	山口 梅吉	大厚木	38	38	76	47位	寺田 正二	霞ヶ関	44	44	88	115位	小林 健祐	柏	49	46	95
2位	古口 文志	ダイヤグリーン	41	38	79	47位	橋引 大吉	扶風	42	46	88	115位	宮尾 和夫	津久井湖	51	44	95
3位	荻津 博	甘	39	41	80	60位	川津 保	山	45	44	89	115位	井口 俊次	霞ヶ関	45	50	95
3位	伊藤 大造	甘	39	41	80	60位	澤田 成一	霞ヶ関	44	45	89	115位	金森 得雄	武蔵野	47	48	95
5位	福田 国三	浜松シーサイド	39	42	81	60位	松村 武純	嵐	47	42	89	115位	佐藤 武雄	湯河原	47	48	95
5位	水野 俊郎	府	40	41	81	60位	大野 都麻也	唐沢	46	43	89	120位	南池 一朗	湯河原	50	46	96
5位	前田礼一郎	我孫子	43	38	81	60位	開口 作男	芳賀	41	48	89	120位	吉田 繁夫	横浜	45	51	96
5位	武石小二郎	草月 鹿沼	40	41	81	60位	吉尾 克己	戸塚	44	45	89	120位	太田 謙郎	横浜	49	47	96
9位	佐藤 康夫	横浜	42	40	82	66位	柴田勝日出	東京国際	45	45	90	120位	山口 遼	三浦サニーネーム	45	51	96
9位	中村 正信	我孫子	40	42	82	66位	外村 初	横浜	47	43	90	120位	開野 隆	浜松シーサイド	44	52	96
11位	矢野 正親	東京みゆうり	41	42	83	66位	高橋 雄	誠之台	46	44	90	120位	山本尊之助	武蔵野	47	49	96
11位	神林 錠	我孫子	41	42	83	66位	浜田 良雄	藏	47	43	90	126位	大向不二男	横浜	46	51	97
13位	宗光 厚	水戸	43	41	84	66位	八方 俊夫	黒川	45	45	90	126位	使藤 勇	沼津	47	50	97
13位	清水 武男	水戸	43	41	84	66位	松田 祥之	本厚木	44	46	90	126位	片桐 光由	日高	47	50	97
13位	内山 正寿	桜ヶ丘	42	42	84	66位	山中 仁之	ダイヤグリーン	44	46	90	126位	星 大四郎	湯河原	52	45	97
13位	安田 俊浩	取手国際	40	44	84	66位	林 義一	鎌ヶ谷	49	41	90	126位	長谷川順泰	谷	51	46	97
17位	浜野 賢	レイインボーリ	42	42	85	66位	渡辺 亨	武藏	48	42	90	126位	矢部 留太	チサン黒羽	50	47	97
17位	菅野 武	杉ノ郷	43	42	85	66位	林 清次郎	大利根	44	46	90	132位	森 清代	湯河原	49	49	98
17位	松野 京三	我孫子	44	41	85	66位	古泉 三男	青木	45	49	90	132位	有光川男	津久井湖	52	46	98
17位	井上 刚彦	相模原	41	44	85	66位	三輪善兵衛	程ヶ谷	46	44	90	134位	十代田武平	野	49	50	99
17位	野原 敏男	青梅	42	43	85	78位	麗波 豊翠	東京	44	47	91	134位	多田 清	岡部チサン	52	47	99
17位	大澤 武次	越生	42	43	85	78位	林 隆郎	大利根	45	46	92	134位	久世 保	嵐	50	49	99
17位	坪谷 敏治	袖ヶ浦	40	45	85	78位	三木 正実	川越	45	46	91	134位	鷺谷 三郎	日高	51	48	99
17位	賴 伸文	小金井	41	44	85	81位	小島 武忠	横浜	43	49	92	134位	岡藤 武夫	武蔵	51	48	99
17位	南宮 蘭昌	本厚木	41	44	85	81位	丸山你術	高	46	46	92	139位	賀野 忠平	賀茂	49	51	100
17位	矢野 久一	高	40	45	85	81位	眞貝 一郎	千葉国際	45	47	92	139位	大槻 博	江戸崎	50	50	100
27位	上津原時雄	GMG八王子	38	48	86	81位	嵯峨 香雄	程ヶ谷	43	49	92	139位	大場 正雄	青梅	47	53	100
27位	坂井 敏男	一の宮	42	44	86	81位	大内田栄熊	日本	46	46	92	142位	柳沢 清常	日高	51	50	101
27位	河口 恒治	武藏	46	40	86	81位	為真 伸之	ゴルフレイクス	44	48	92	143位	白堀山 真	湯河原	47	55	102
27位	篠原喜和治	武藏	43	43	86	81位	平野善次郎	千葉	46	46	92	143位	栗原 三郎	武蔵野	54	48	102
27位	重崎 伸矩	相模原	43	43	86	81位	白石 宗一	東京	46	46	92	143位	藤原 研三	程ヶ谷	48	54	102
27位	廣兼 勝	サンコー	44	42	86	81位	永嶋 三千鵬	水ぬ三千里	45	47	92	146位	岡田 光耀	横浜	51	52	103
33位	掛川 敏生	川越	46	41	87	81位	岸井 秋治	桜ヶ丘	45	47	92	146位	岡田 英治	岡部チサン	54	49	102
33位	小宮山正光	龍ヶ崎	42	45	87	91位	池尾 順己	相模原	45	48	93	148位	小森幸二郎	山形政男	54	57	111
33位	齊藤 光次	東京国際	44	43	87	91位	栗原 肇	柏	46	47	93	149位	山形政男	習志野	54	57	111
33位	寺井 久美	ケイ	45	47	87	91位	松下 虎三	GMG八王子	46	47	93	150位	鈴木 太郎	相模原	55	58	113
33位	岡安 功	裏之台	42	45	87	91位	紅谷 真雄	袖ヶ浦	47	46	93	151位	川本須恵男	大利根	59	65	124
33位	宮富 保	裏之台	42	45	87	91位	石井 真雄	八王子	48	45	93		平男 我孫子	(欠場)			
33位	宮田 貞之	船橋	42	47	87	91位	山口 三郎	越谷	48	45	93		高橋 正男	山	(欠場)		
33位	坂本平一郎	武藏	42	45	87	91位	山中 正市	相模原	48	45	93		福田 富市	浜松シーサイド	(欠場)		
33位	高橋 忠国	富士 小山	42	45	87	91位	篠崎 雄	大利根	48	45	93		鷺原 操	船橋	(欠場)		
33位	田中 庫蔵	霞ヶ関	43	44	87	91位	小林久次郎	長野	42	51	93		内田甲子雄	日高	(欠場)		
33位	賴富龍太郎	我孫子	45	42	87	91位	青山 邦夫	日	44	49	93		原田 敏一	霞ヶ関	(欠場)		
33位	井筒 武男	能	46	41	87	91位	八木 忠男	利根	46	47	93		斎藤 弘植	霞ヶ関	(欠場)		
33位	幸原 浩	見	41	47	87	91位	青柳 幸吉	津久井湖	45	49	94		黒石 義典	大利根	(欠場)		
33位	会田 勇	皆川城	42	45	87	91位	吉村英次郎	湯河原	47	46	93		柴 正雄	我孫子	(欠場)		
47位	塙沢 龍彦	霞ヶ台	42	46	88	91位	伊藤 哲治	霞ヶ台	46	47	93		古川清智雄	黒川	(欠場)		
47位	鈴木吉次郎	横浜	43	45	88	91位	鈴木 仁	霞ヶ台	46	47	93		原 康夫	長野	(欠場)		
47位	三浦 茂樹	横浜	42	46	88	91位	内石太郎	武	45	48	93		荒井 春長	霞ヶ台	(欠場)		
47位	山口 栄寿	唐沢	45	43	88	91位	西川為太郎	富士御殿場	46	46	94		増田 定次	霞ヶ台	(欠場)		
47位	高杉 敏作	伊豆スカイライン	43	45	88	91位	枝原 幹造	鎌ヶ谷	46	48	94		堀山義正郎	浜松シーサイド	(欠場)		
47位	小野 進世	東京国際	41	47	88	91位	黒崎 真平	大利根	45	45	94		岩井 伸	相模原	(欠場)		
47位	小泉 庄二	津	43	45	88	91位	武藏 野	日高	51	43	94		小泉 保男	大洗	(欠場)		
47位	笠原 貞夫	日	44	44	88	91位	吉田正三郎	霞ヶ谷	49	45	94		渡辺 松吉	サンコー	(欠場)		
47位	鈴木 義平	船橋	44	44	88	91位	森村栄二郎	平田栄二郎	47	47	94		鈴木 香	武藏	(欠場)		
47位	菅沼 計二	鶴舞	44	44	88	91位	天城にかつ	府	48	46	94		鷺田 雅夫	湯河原	(欠場)		
47位	中島三四郎	湘南シーサイド	44	44	88	91位	松村 波雄	中	46	48	94		中島 十郎	浜松シーサイド	(欠場)		

1991年度関東ゴルフ連盟主催競技実施要項 (平成2年11月2日現在)

月	日	曜	競技名	開催コース	方 法	競 參 加
5	7 10	火 金	関東女子予選 第1ブロック 第2ブロック	桜 常 ヶ 丘 陽	18S //	1.加盟倶楽部各種女子会員 2.JGA HDCP 18まで 3.未実施倶楽部は年間ベストカード10枚で査定し16まで
5	13 17 13 17 14 13	月 金 月 金 火 月	関東アマ予選 第1ブロック 第2ブロック 第3ブロック 第4ブロック 第5ブロック 第6ブロック	府 狭 富 東 万 ザ・ 中 士 宇 木 レ 山 小 都 宮 城 レイクス	18S // // // // // //	1.JGA HDCP 8まで 2.未実施倶楽部は年間ベストカード10枚で査定し7まで 3.前年度東日本バブリック・アマ2~10位 4.前年度関東ジュニア高校2~10位・中学1~3位
5	23 24	木 金	関東女子決勝	利 根	18S // } 36S	1.予選通過者 2.関東女子前年度10位まで
5	31 31 27 27 30 28 28 28 29 28 30 31	金 金 月 月 木 火 火 火 水 火 木 金	関東倶楽部対抗予選 東京地区 埼玉地区 千葉第1地区 千葉第2地区 神奈川地区 茨城第1地区 茨木第2地区 栃木第1地区 栃木第2地区 群馬地区 静岡地区 長野地区 山梨地区	東京よみうり ノーザン錦ヶ原 銚子 千葉 湘南シーサイド ダイヤグリーン アジア下館 鶴 皐月・鹿沼 伊香保 豊岡国際 高 グリーンパレイ	18S // // // // // // // // // // // //	任意参加 決勝開催倶楽部は、予選競技に出場することは出来ない
2.9	20	木	新潟地区	松 ヶ 峯	18S	
6	11 12 13	火 水 木	関東アマ決勝	浜 野	18S // } 72S 36S	1.予選通過者 2.月例総合成績40位まで 3.前年度関東アマ5位まで 4.前年度関東オープン・アマ3位まで 5.前年度関東ジュニア高校男子の部1位
6	24	月	関東倶楽部対抗 決勝	新 千 葉	18S	1.各ブロック予選通過チーム
7	22 22 22 23 24	月 月 月 火 水	関東ジュニア選手 権予選	茨 日 戸 ノーザン錦ヶ原 千葉(川間)	城 高 塚 原 千葉(川間)	1.競技当日年齢満18歳までのJGAジュニア 会員で全日制中・高校生で関東地区に 在学の者 2.KGA特別承認者
7	31 1	水 木	関東ジュニア決勝	武 藏 (笹 井)	高校男子18S 18S } 36S 中学男子18S 女子18S	1.予選通過者 2.前年度高校男子5位までの者 3.中学、女子は前年度優勝者 4.主催者特別承認者
9	5 6 7 8	木 金 土 日	関東オープン	横 浜	18S // } 72S // // //	1.アマ 関東アマ40位まで 前年度世界アマ日本代表 (関東在住)
9	9 9 9	月 月 月	関東シニア予選 第1ブロック 第2ブロック 第3ブロック	長 白 日	竹 鳳 高	1.年内に60歳を越える者 2.JGA HDCP 16まで
9	25 26	水 木	関東シニア決勝	飯 能	18S // } 36S	1.予選通過者 2.前年度関東シニア10位まで
10	24	木	関東 グランドシニア	我 孫 子	18S	1.数え年70歳以上 2.JGA HDCP 22まで

資 格	予選通過基準	授 賞 範 囲	参 加 料	備 考
4.前年度関東ジュニア選手権3位までの者 5.関東学連推薦若干名 6.KGA特別承認者	各ブロック60位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,600円 (税600円)	
5.KGA後援各県アマ5位 6.KGA後援各県オープン5位 7.関東学連推薦若干名 8.KGA特別承認者	各ブロック17位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,600円 (税600円)	
3.月例総合成績10位まで 4.KGA特別承認者	全員 2日間プレー	1～5位	シード選手のみ 20,600円 (税600円)	
		各ブロック予選 優勝チーム 個人メダリスト	予選決勝を通じ 154,500円 (税4,500円)	
6.前年度東日本パブリック・アマ1位 (関東在住) 7.前年度世界アマ日本代表(関東在住) 8.KGA特別承認者	前半36Sの上位65位 までが後半に進出	1～5位	シード選手のみ 20,600円 (税600円)	
2.開催俱楽部チーム		優勝、準優勝 個人メダリスト	開催俱楽部のみ 154,500円 (税4,500円)	
	未定	メダリスト	予選決勝を通じ 5,150円 (税150円)	
	高校男子前半18Sで 80位までが後半進出	高校男子 1～5位 中学男子 1～3位 女子 1～3位	シード選手のみ 5,150円 (税150円)	
2.プロ 関東オープン歴代チャンピオン 〃 前年度15位まで 関東プロゴルフ協会選考85名 3.KGA特別承認者	前半36Sの上位60位 (含アマ)までが後半 に進出	プロ賞金総額3,000万円 アマ 1～3位 〃 入選記念品 プロ・アマNHK杯	加 盟 20,600円 (税600円) 加盟外 25,750円 (税750円)	
3.未実施俱楽部は年間ベストカード10枚 で査定し14まで 4.KGA特別承認者	各ブロック40位まで	メダリスト	予選決勝を通じ 20,600円 (税600円)	
3.KGA特別承認者	全員 2日間プレー	1～5位	シード選手のみ 20,600円 (税600円)	
3.未実施俱楽部は年間ベストカード10枚 で査定し20まで 4.KGA特別承認者		1～5位	15,450円 (税450円)	

理事会・常務理事会

平成2年度 第2回理事会 議事録

日 時 平成2年11月2日(金)14時10分
場 所 ホテルニューオータニ ももの間
出席者 細川理事長、中井、古賀、松浦各副理事長、藤原、福田、北村、古茶、小宮山、小山、松野、尾閑、斎藤、滝沢、田中各常務理事、海老原、福田(国)、林、神湯、河西、河尻、桑原、蜜沢、大坪、佐久目、庄野各理事、岩本、三島各監事
規約により細川理事長、議長となり14時10分開会を宣し、順次議題審議を行った。

討議及び決議事項

1. 新規加盟店申請俱楽部入会承認の件

平成2年10月31日現在、加盟申請のあった次記の7俱楽部について慎重審議の結果これを承認した。
①松本浅間カントリークラブ(長野)
②アイビスゴルフクラブ(新潟)
③鷲林カントリー俱乐部(千葉)
④平川カントリークラブ(千葉)
⑤北武藏カントリークラブ(埼玉)
⑥岩瀬鶴川カントリークラブ(茨城)
⑦大栄カントリー俱乐部(千葉)
財日本ゴルフ協会、普通会員入会申請者、久野敏氏他3名について審査を行い、これを承認、JGA入会審査委員会に上程することとした。以上7俱楽部の加盟により、加盟俱楽部数は417となった。

2. 平成3年度、役員、理事改選の件

現役員、理事は平成2年12月31日をもって任期満了となるので、上記の件については、連盟規約、細則にもとづき、各都県より次記11名の推薦委員を選任し、事にあたることを決議した。

推薦委員は、規約に定められた人数の各都県候補者を、

平成3年1月末日までに推挙し、事務局に名簿を提出、

2月の通常総会において選任することを確認した。

斎藤文志郎 新潟県
藤原正男 長野県
田中經策 山梨県
福田 彰 群馬県
滝沢 武 柏木県
古賀 始 茨城県
細川護貞 埼玉県
松浦 均 千葉県
小山賢之助 東京都
相山武夫 神奈川県
北村順則 静岡県

3. 平成3年度分科委員改選の件

現分科委員は、平成2年12月31日をもって任期満了となるので、上記の件については、規約にもとづき次記の方針、手順で選任することを決議した。

各都県常務理事、理事が推挙し、平成3年1月末日まで事務局に名簿を提出し、3年度第1回理事会において選任する。

4. 平成2年度、関東オープン収支報告及び分配金の件

別紙概算収支書をもとに、事務局長、詳細に説明、これを承認した。したがって、開催俱楽部(東ノ宮カントリークラブ)への分配金は、1,500万円となつた。

5. 平成3年度、関東オープン準備委員会設置の件

中井副理事長より、上記の件については次年度選任される競技委員長が委員長に就任し、委員を選任することが提案され、全員これを承認した。

6. 分科委員会報告及び、提案

・ジュニア育成委員会
事務局長より、今年度の競技、及び春夏ジュニアスクールの活動報告、及び収支報告がなされ、これを承認した。
次年度については、松野委員長より次記提案がなされ、これを承認した。
・予選競技については、参加希望者の増加に伴い開催コースを増加したい。それに伴い経費増となるが、とくにコース使用料については、他連盟主催競技と同様、18ホール1日100万円で借用しない。
また、開催方法等については、共催者であるスポーツニッポン新聞社、高等学校ゴルフ連盟と協議をして決定したい。
以上の提案を討議し、これを承認した。
・コースレート委員会
尾閑委員長より別紙「フロントティーの査定」について提案され、これを確認した。
・ハンディキャップ委員会
福田委員長より、「JGA Hdcpのより普及を図るため、グリーンシステムの提出スコアカードの無料化。あるいは値下げ(現行1枚50円)の検討を願いたい」との提案がなされた。これに対し、中井、松浦副理事長より、「財源等のことと検討し、前向きに考えたい」旨の発言があり、全員これを了承した。
以上をもって、上程された議案審議を終了、細川理事長15時20分閉会を宣した。

平成2年度 第4回常務理事会 議事録

日 時 平成2年11月2日(金)正午
場 所 ホテルニューオータニ すいせんの間
出席者 細川理事長、中井、古賀、松浦各副理事長、相山、藤原、福田、北村、古茶、小宮山、小山、松野、尾閑、斎藤、滝沢、田中常務理事
規約により細川理事長、議長となり12時30分開会を宣し、順次議題審議を行った。

討議及び決議事項

1. 新規加盟店申請俱楽部入会承認の件

平成2年10月31日現在、加盟申請のあった次記の7俱楽部について慎重審議の結果これを承認した。
①松本浅間カントリークラブ(長野)
②アイビスゴルフクラブ(新潟)
③鷲林カントリー俱乐部(千葉)
④平川カントリークラブ(千葉)
⑤北武藏カントリークラブ(埼玉)
⑥岩瀬鶴川カントリークラブ(茨城)
⑦大栄カントリー俱乐部(千葉)
財日本ゴルフ協会、普通会員入会申請者、久野敏氏他3名について審査を行い、これを承認、JGA入会審査委員会に上程することとした。
以上7俱楽部の加盟により、加盟俱楽部数は417となった。

常務理事会・分科委員会

2. 平成3年度、役員、理事改選の件

現役員、理事は平成2年12月31日をもって任期満了となるので、上記の件については、連盟規約、細則にもとづき、各都県より次記11名の推薦委員を選任し、事にあたることを決議した。

推薦委員は、規約に定められた人数の各都県候補者を、

平成3年1月末日までに推挙し、事務局に名簿を提出、

2月の通常総会において選任することを確認した。

斎藤文志郎 新潟県
藤原正男 長野県
田中經策 山梨県
福田 彰 群馬県
滝沢 武 柏木県
古賀 始 茨城県
細川護貞 埼玉県
松浦 均 千葉県
小山賢之助 東京都
相山武夫 神奈川県
北村順則 静岡県

3. 平成3年度分科委員改選の件

現分科委員は、平成2年12月31日をもって任期満了となるので、上記の件については、規約にもとづき次記の方針、手順で選任することを決議した。

各都県常務理事、理事が推挙し、平成3年1月末日まで事務局に名簿を提出し、3年度第1回理事会において選任する。

4. 平成2年度、関東オープン収支報告及び分配金の件

別紙概算収支書をもとに、事務局長、詳細に説明、これを承認した。したがって、開催俱楽部(東ノ宮カントリークラブ)への分配金は、1,500万円となつた。

5. 平成3年度、関東オープン準備委員会設置の件

中井副理事長より、上記の件については次年度選任される競技委員長が委員長に就任し、委員を選任することが提案され、全員これを承認した。

6. 分科委員会報告及び、提案

・ジュニア育成委員会
事務局長より、今年度の競技、及び春夏ジュニアスクールの活動報告、及び収支報告がなされ、これを承認した。
次年度については、松野委員長より次記提案がなされ、これを承認した。

・予選競技については、参加希望者の増加に伴い開催コースを増加したい。それに伴い経費増となるが、とくにコース使用料については、他連盟主催競技と同様、18ホール1日100万円で借用しない。
また、開催方法等については、共催者であるスポーツニッポン新聞社、高等学校ゴルフ連盟と協議をして決定したい。

以上の提案を討議し、これを承認した。

・コースレート委員会

尾閑委員長より別紙「フロントティーの査定」について提案され、これを確認した。

・ハンディキャップ委員会

福田委員長より、「JGA Hdcpのより普及を図るため、グリーンシステムの提出スコアカードの無料化。あるいは値下げ(現行1枚50円)の検討を願いたい」との提案がなされた。これに対し、中井、松浦副理事長よ

り、「財源等のことを検討し、前向きに考えたい」旨の発言があり、全員これを了承した。

以上をもって、上程された議案審議を終了、細川理事長14時10分閉会を宣した。

平成2年度第3回ハンディキャップ委員会 議事録

日 時 平成2年10月2日(火)正午

場 所 JGA会議室

出席者 福田委員長、古茶、渡邊副委員長、斎藤、桑原、原田、服部、亀田、楠木、町田、三宅、関根、佃、山田、山本、横内各委員

討議及び決議事項

1. グリーンシステムカード代金の無料化について

福田委員長より、次記の提案がなされ、全員賛意を示した。

「各種HDCP査定方法のうち、グリーンシステムがもっとも合理的かつコスト的に低廉であることは明らかである。このシステムの一層の普及はJGA HDCPの完全実施につながると考える。そのために提出スコアカードの無料化もしくは半額化を常務理事会に上程したい。」

2. 「俱楽部HDCP委員会内規作成指導書」の件

渡邊副委員長策定の原案が配布され、詳細な説明がなされた。各委員よりさまざまの意見、質問があり、一部を改定し、「関東ゴルフ連盟HDCP読本」として、小冊子に仕上げ、加盟俱楽部に配布することを確認した。

費用については、事務局において原価計算をおこない、常務理事会等に上程することとなつた。

なお、上記「指導書」等のうち、「HDCP委員会(その3)」については、コース・レート査定と関連する事項であるため、両委員長が検討して策定することを確認した。

平成2年度第4回コース・レート委員会 議事録

日 時 平成2年10月17日(水)

場 所 JGA会議室

出席者 尾閑委員長、北村副委員長
前川、松岡、中川、岡田、佐久間各委員

決議事項

1. コース・レート査定

妙高サンシャインゴルフ俱楽部以下8俱楽部のコース・レート査定について、机上配布の資料をもとに次記のように決定した。

(1)妙高サンシャインゴルフ俱楽部 ペントグリーン	72.1
パック・ティ	69.2
レギュラー・ティ	69.2
(2)浦和ゴルフ俱楽部 コーライグリーン	69.6
パック・ティ	68.1
レギュラー・ティ	68.1

分科委員会

ペントグリーン		
バック・ティ	71.0	
レギュラー・ティ	69.3	
(3)大新潟カントリー倶楽部 三条コース		
ペントグリーン		
バック・ティ	71.3	
レギュラー・ティ	69.8	
(4)大新潟カントリー倶楽部 出雲崎コース		
ペントグリーン		
バック・ティ	71.7	
レギュラー・ティ	69.4	
(5)月東急ゴルフクラブ		
ペントグリーン		
バック・ティ	72.2	
レギュラー・ティ	68.4	
(6)成田ゴルフ倶楽部		
ペントグリーン		
バック・ティ	72.7	
レギュラー・ティ	69.4	
(7)鴨田上カントリークラブ		
コーライグリーン		
護摩堂・紫陽花		
バック・ティ	70.2	
レギュラー・ティ	68.5	
護摩堂・信濃川		
バック・ティ	70.4	
レギュラー・ティ	68.4	
紫陽花・信濃川		
バック・ティ	71.2	
レギュラー・ティ	69.1	
(8)松本浅間カントリークラブ		
ペントグリーン		
乗鞍・常念		
バック・ティ	71.6	
レギュラー・ティ	69.4	
乗鞍・白馬		
バック・ティ	71.3	
レギュラー・ティ	69.2	
常念・白馬		
バック・ティ	71.1	
レギュラー・ティ	69.0	

2. 査定スケジュールの件

10月17日現在申請の6倶楽部について以下のように査定日を決定した。

- 11月16日 サイプレスカントリークラブ
- 12月3日 平川カントリークラブ

3. 湘南シーサイドカントリー倶楽部 中野委員が担当し再査定

以下の倶楽部は来春査定することとした。

- 北武蔵カントリークラブ
- 岩瀬鶴見カントリークラブ
- エーデルワイスゴルフクラブ

3. 第3のティ「フロント・ティ(FT)」の査定について
かねてより懸案事項として検討を重ねてきたが、昨今のゴルフ場事情及び要望を考慮して全加盟倶楽部に別紙文書を送付することとした。

4. ティの基準点について

最近のゴルフ場は、大きい1面のティ・グラウンドや複数のティ・グラウンドを有するところが増えている。こういったコースの場合、査定申請時に最も多く使用頻度の高い個所に基準点を定めるよう指示しているが、高いコース・レート数値を取得したいがため、意図的に後方地點に定めるケースが目立ってきており、今後は「指示書」により徹底を図るとともに、極端な場合は査定において変更されることもありうることを確認した。また、「コース・レート数値」の正しい意味をKGAニュース等において啓蒙を図ることを確認した。

平成2年度第5回月例競技委員会 議事録

日 時 平成2年10月8日㈪正午
場 所 JGA会議室
出席者 斎藤委員長、山崎・川島副委員長、平山、松井、本吉、大久保、鳴田 各委員 学生連盟委員

討議及び決議事項

1. 9月度競技報告及び総括

鳴田委員より下記の報告及び総括がなされた。
今回霞ヶ関カントリー倶楽部の協力のもと、男女別開催でミーティングを行った。男子と女子ではミーティングの際の注意事項が異なり、細部にわたった指導ができた。次回からも倶楽部側の協力が得られるなら、ミーティングの別開催を行いたいと思う。

エントリー数は以下の通り

開催日	平成2年9月28日㈪
コース	霞ヶ関カントリー倶楽部 西コース
エントリー	177名 (男子112名、女子65名)
欠席者数	事前連絡 13名 (男子10名、女子3名) 当日連絡 0名
無断欠席	1名
出場者数	163名 (男子101名、女子62名)
科問者	1名
	田中七郎 (東名厚木)
ミーティング場	0名
失格者	1名
棄権者	0名
ブレーオフ	大友富雄 (塩原) 青木忠雄 (富士笠間)

2. 10月例出場資格者報告の件

男子 660名 (-30) 女子 269名 (-31)

3. 10月のテーマ

・ティの前方を横切らない

4. 女子の「表形式およびパーティ」の単独開催について
斎藤委員長より上記の件につき、各委員に意見を求めて討議した結果、以下の方針が決定された。

「9月例競技において試験的に女子の単独ミーティングを行ったが、大変好評であった。開催倶楽部の事情、参加人数等を考慮し、次回からも同様の方法で行いたい」

5. 月例規定の見直しについて

分科委員会

斎藤委員長より、来年度の月例規定について、以下の見直しを含め次回委員会で決定することとした。

- ①関東女子、関東アマ決勝シード選手枠について
- ②参加資格者のHDCP制限について
- ③成績による出場停止の回数の増加について

6. 9月度月例競技無断欠席者について

姉ヶ崎カントリー倶楽部所属の武田信之選手が無断欠席であったが、事後調査の結果、本人と所属倶楽部との連絡不徹底が原因であることが、明らかになった。しかし理由はともあれ、参加、不参加の最終責任は本人にあり、事情は察しできるが、規定に従い、次回より7回の出場停止とした。

平成2年度第6回月例競技委員会 議事録

日 時 平成2年10月26日(金)正午
場 所 JGA会議室
出席者 斎藤委員長、山崎・川島副委員長、平山、本吉、岡野、鳴田各委員 学生連盟委員

討議及び決議事項

1. 10月度競技報告及び総括

鳴田委員より下記の報告及び総括がなされた。
今回も男女別のミーティングをおこなったが、大変好評で、運営もスムーズに行なうことができた。成績はコースセッティングを難しくしたせいか、女子のスコアが伸び悩んだ。

エントリー数は以下の通り

開催日	平成2年10月22日㈪
コース	日高カントリークラブ 東・西コース
エントリー	148名 (男子101名、女子47名)
欠席者数	事前連絡 9名 (男子8名、女子1名) 当日連絡 5名 (男子4名、女子1名)
無断欠席	0名
出場者数	134名 (男子89名、女子45名)
科問者	0名
ミーティング場	0名
失格者	0名
小宮康彦 (東京国際)	
棄権者	0名
ブレーオフ	大友富雄 (塩原) 青木忠雄 (富士笠間)

2. 11月例出場資格者報告の件

男子 671名 (+11) 女子 273名 (+4)

3. 11月のテーマ

- ・ティの前方を横切らない
- ・ボールマークの修復の徹底

4. 月例規定の見直しについて

斎藤委員長より、来年度の月例規定について、以下の点の見直しについての説明があり、各委員活発な討議の結果、以下の案で承認された。

- ①関東女子、関東アマ決勝シード選手枠について
選手枠については、競技委員会との兼ね合いもあるの

で、古賀競技委員長と協議し決定することとした。

- ②参加資格者のHDCP制限について
女子の参加資格ハンディキャップを現行の「13」から「12」とする。

- ③高校生の参加について
参加月度に必ず親権者の参加承諾書の提出を義務づける。
なお有効期限は毎年3月度月例競技日までとする。

5. 月例競技欠席の連絡について

今回競技日が、月曜日であったため、欠席の連絡を連盟の留守番電話にいれただけで、倶楽部には連絡をいれない連手がいた。前日は連盟は休日でも、倶楽部は営業しております。同選手は欠席連絡の徹底という点で、配慮にかけたところがあったと考えられる。以後かかることのないよう同選手に厳重注意をし、また、ミーティングでも他の選手にも注意を喚起した。

平成2年度第4回広報委員会 議事録

日 時 平成2年10月25日(木)午後4時
場 所 JGA会議室
出席者 竹井委員長、深井副委員長、舟橋、片山、北川、宮元、杉山各委員

討議及び決議事項

1. 「KGAニュースNo.32」総括

事務局長より以下の報告がなされ、全員これを確認した。
「今号は、前委員会で決定した企画どうり、関東オープン特集号とした。掲載記事の反響が一部マスコミより出ており、オープン開催方式の問い合わせがきている。」

2. KGAニュースNo.33企画案

特集は、コースレート委員会にて決定した「フロント・ティーの査定」とする。
この査定は、高齢者、女子ゴルファーの増加、入場者の増加、ハンディキャップ、コースレイアウト等、現在ゴルフ界を象徴する問題にかかわることであり、さまざまの観点から取材することにした。
他企画については、事務局案を了承した。

月例競技成績表

(2年7月月例) 7月20日(金) 東ノ宮カントリークラブ

	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
男子	1	石川 康雄	南摩城	34 39	73
	1	藤井 正義	スプリング	36 37	73
	1	根本 太済	水戸	38 35	73
参加65名	4	小久保武夫	藤岡	35 39	74
コース・レート72.7	4	奥延 通康	茨城	38 36	74
	4	滝山 清	戸田	39 35	74
	4	小川 透	岡部チサン	37 37	74
	4	岡田 光正	嵐山	35 39	74
	4	石井 孝一	上総富士	36 38	74
女子	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
参加25名	1	三木恵美子	富士	39 42	81
コース・レート70.8	2	加藤 勝栄	相模原	42 41	83
	3	斎藤 深雪	河口湖	43 41	84

(2年8月月例) 8月17日(金) 我孫子ゴルフ倶楽部

	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
男子	1	小川 透	岡部チサン	35 35	70
参加110名	2	高安 信行	セントラル	36 36	72
コース・レート72.3	2	岡田 光正	嵐山	35 37	72
	2	坂田 哲男	袖ヶ浦	37 35	72
	2	中野 弘治	英春	35 37	72
女子	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
参加38名	1	三木恵美子	富士	42 35	77
コース・レート71.1	2	増田 京子	筑波	42 40	82
	2	村田トシ子	鎌ヶ谷	40 42	82
	2	西村 光子	相模原	40 42	82

(2年9月月例) 9月28日(金) 霞ヶ間カンツリー倶楽部
(西コース)

	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
男子	1	大友 富雄	塩原	34 37	71
	1	青木 忠雄	富士・笠間	35 36	71
参加101名	3	白浜 浩高	鹿沼	36 36	72
コース・レート71.8	3	安間 春治	成田スプリング	36 36	72
	3	五島 輩唯郎	東京五日市	37 35	72
	3	竹澤 新一	学連	36 36	72
女子	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
参加62名	1	湯原 純葉	鳥山城	38 39	77
コース・レート70.2	2	三宅朱津枝	南箱根	40 40	80
	3	矢崎久美子	芙蓉	42 39	81

(2年10月月例) 10月22日(月) 日高カントリークラブ
(東・西コース)

	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
男子	1	加藤 一彦	千葉	36 34	70
参加89名	2	宮本 勝昌	大熱海国際	35 37	72
コース・レート71.7	2	横田 真一	学連	36 36	72
	4	室野 歩	新千葉	36 37	73
	5	日暮 俊明	扶桑	37 37	74
女子	順位	氏名	倶楽部	アウトイン	合計
参加45名	1	大塚 幸子	東京国際	39 42	81
コース・レート69.9	2	田中千枝子	日高	42 40	82
	3	菊池恵美子	宇都宮	40 43	83
	3	内藤トシ子	鬼怒川	43 40	83
	3	和田せつ子	中山	42 41	83
	3	野村 七重	東京国際	44 39	83

お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」(平成2年度1月31日現在)の変更事項は下記のとおりです。お手数ですが、訂正加筆をお願いします。

HDCP

●清川カントリークラブ ▲→●に変更

理事長

●富士エースゴルフ倶楽部

(新) 長田高明

(III) 長田庄一

●本厚木カントリークラブ

(新) 渡里杉一郎

(II) 阿部栄夫

俱楽部代表者

●甲斐駒カントリークラブ

(新) 吉田萬歳

(II) 丸山英之助

●富士エースゴルフ倶楽部

(新) 長田高明

(II) 田中五郎

(II) 長田庄一

俱楽部名称

(新) 東都秋父カントリー倶楽部

(II) 秋父カントリー倶楽部

(新) ミオス菊川カントリークラブ

(II) 小倉 豊

●本厚木カントリークラブ

(新) 渡里杉一郎

(II) 久保田英示

(III) 修善寺カントリークラブ

(新) 龍橋利秋

(III) 宮山正明

●甲斐駒カントリークラブ

(新) 吉田萬歳

(II) 丸山英之助

●清春カントリー倶楽部

(新) 齋藤守久

(II) 大沢章三

俱楽部名称

(新) 東都秋父カントリー倶楽部

(II) 秋父カントリー倶楽部

(新) ミオス菊川カントリークラブ

(II) ミナミ菊川カントリークラブ

(II) 110台東区上野3-1-2

秋葉原第1生命ビル5F

④03-839-6551

電話

●相模原ゴルフ・クラブ

(新) 0427-76-8811

(II) 0427-54-2661

東京事務所

●ゴルデン・レイクス・カントリークラブ

(新) ④102千代田区紀尾井町3番

12号紀尾井町ビル802

④03-234-3601

(II) ④102千代田区平河町2-7-6

イトーピア平河町ビル3階

④03-234-3601

●長太郎カントリークラブ

(新) ④273船橋市桜町2-12-24

湊町日本橋ビル

④0474-35-5566

(II) ④273船橋市本郷町465

④0473-35-5520